

① 学びあい

◆各世代に応じた環境学習システムづくり



地球ウォッチングクラブ(EWC)事業

エコカードを中心とした活動



教員向け研修



PTA・教員と連携した学校園での学習活動

1992年にスタートしたEWC事業は、1995年から環境庁が実施したこどもエコクラブの基本モデルとなる。

EWCエコカードシステムのしくみ

家庭・地域・学校を結ぶエコカード



子どもたちの「気づき」を「つなぐ」大人の声かけ

エコカードについて

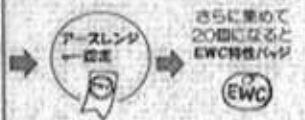
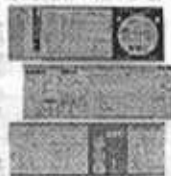
学校で 地域で お店で



エコカード

エコカードにエコスタンプを集めます。10個集まればEWC事務局に送ります。

「学校で」
+
「地域で」
+
「お店で」
10個
のエコスタンプ



さらに集めて20個になるとEWC特権バッチ

1・2年生 アースレンジャーファミリー認定制度 家庭

お家の人も一緒にエコチャレンジ!

子どもがアースレンジャーになり、「おうちの人もチャレンジ」のコーナーでもスタンプがいっぱい(15個)になるとアースレンジャーファミリーに認定されます。



エコカードを切り取って、おうちが15個のエコスタンプを集められます。



3・4年生 エコ・メッセージ活動 地域

クラスで協力してラジオ番組を作ろう!

身近にいる大人3人に「地球にやさしくするためにどんなことをしていますか?」をメッセージとして「エコカード」のエコメッセージコーナーにかいてもらう。



エコ・メッセージ活動に参加するには・・・

クラス全員がアースレンジャーになり、全員のカードのエコメッセージコーナーが高たされていれば、自分たちのクラスで約7分間のラジオ番組を制作し、放送することができる。



さくらFM76.7MHz 「ラジオで飛ばそう!エコメッセージ!」
(第1、3土曜日 お昼12:00~1:00)